新しい日常

希望を忘れず

第136号

2020年6月

発行所 尼崎市小中島 1-1-1 8

た。その気持ちは非常事態宣言が解除されても意識の中から抜けません。しかし、 ら家族と共に地域、社会、医療福祉サービスの協働で介護を支える時代に果たしてな 2020年度が始まりました。介護保険制度開始20年。家族が介護を支える時代か る行動を常に考えてきました。これからも感謝、希望を忘れず新しい日常を送ります。 の日々。感染症の恐ろしさよりも風評被害、差別、 ったのでしょうか。そんな中の新型コロナウイルス。目に見えないウイルスに「恐怖」 私たちは人とのつながりの大切さを知り、自分の命を守ると共に他人の命を守 偏見の怖さに「恐れる」毎日でし

空喫茶を楽しむはずでした。 家族・地域・ボランティアの皆様の 川にこいのぼりが泳ぐ季節に苑庭で青 限させていただき3か月経過しまし スの感染防止のため 出入り

心して生活することに専念しました。大勢 の職員が使用している布マスク。 今年は命を守る行動を優先し、毎日を用 職員がミシンをかけ、マスクの生産に励

物したい」など「生きる楽しみ、張り合い」 数での催しを考えていきます。 ように大勢での行事はできませんが、 に会いたい」「大きな声で歌いたい」「買い り、感染が怖いから何でも止めておこうで します。基本的な感染症対策をきちんとと だきました。 は可能な範囲で再開していきます。以前の はなく、「美味しいものが食べたい」「家族 感染症と付き合う生活はしばらく継続 ありがとうございました。

ついて話し合いが行われました。 特養では家族会の会長と今年度の活 を企画 して実施する予定です。 できる

> と娘さん。 前忘れていないか心配していました」 面会をされたNさん。 6月1日 3か月ぶりに事務所前で 「正直、 私の名

気でね。」と、 顔で安心しました。もうすぐプロ野球 も始まるし、楽しみやね。 「私の事も覚えていたし、元気そうな いました。 いつも通り会話も弾ん お母さん元



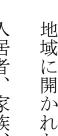
たくさんの方々にマスクを寄贈していた

してくれた職員、地域の方、ボランティア、 んだのはもちろん、自宅でマスクを手縫

行動、「変えることができるもの、 いきたいと考えています。 えていくこと」は取り入れ、 すること」は継続し、 家族・地域・ボランティアの皆様に 誰のために、 いや制限させていただくこと 何のために。 命を守るための 「大切に

あると思います。 協力よろしくお願い致します。 も多く、今まで通りにいかないことも (施設長 今後ともご理解、 河合恵子)

中村 大蔵



れた施 設、 設 地域のみんなで作る福祉を!

老人と共に生きが

社会

福祉法人

阪神共同福祉会

園田苑

いを見い出す生活を

入居者、 家族、 施

三

発行責任者

社会福祉法人 阪神共同福祉会 園田苑

Tel 06-6493-3731



は開花ロールです」と報告がありまし

月4日(土)の朝礼で「今日のお昼ご飯

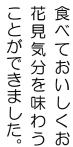
「開花ロール?」聞きなれない献立に興味深々

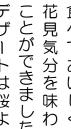
厨房の和田さん

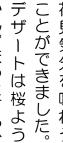


桜のピンクはしば です。 手作りの巻き寿司

き、目で見て華やか 付け。薄焼き卵で巻 漬け、枝は海苔で色









す。一日寝ている日もあれば、 すら」を受けとめています。 かける日もあって、 分の力で食べたり飲んだりすることが出来ま 目は白内障で全く見えませんが、ご飯も水も自 6月15日で満18歳を迎える犬のゆすら。 私たちは 「あるがままの 元気に散歩に ゆ 出

ます。 のお気に入りは、 く知っていて、 をきれいにしてくれ をかけ、体を撫でてくれます。 つおやささみだそう はゆすらの好みをよ は夜勤の休憩中に体 入居者の古賀さんはゆすらのそばに行き、 事務の角さん 特養の 山﨑主任



同 類の 『ゆすら』 に学んて

る。桜の子だから、母親から一字もらって山桜桃(ゆ はよくわからない。 しきセレブな方ではない。だからリッチの命名由· (君臨していた時期がある。リッチの母親は由緒正 けすらの前には、リッチなる雄犬が、二代にわたっ りら)と命名した。父親の行方は今もわからない。 犬の18才は人間にしたら百歳近い長寿である。 ゆすらの母はグループハウスに居たさくらであ 理事長 中村大蔵

まった。 ッッチもいたが、不幸にして交通事故で亡くしてし だが、リッチは犬それなりの寿命だった。二代目

は大変可愛がられ、園田苑のマスコットである。 ッド上の生活だった。 いた。タバコを吸う時と食事、トイレ以外は殆どべ ほとんど寝たきり否、「寝たふり老人」Hさんが リッチもゆすらも入居者、職員、ボランティアに

ある時などは冷(さ)ましていたリッチの食事を、 もある。職員に劣らぬ働きをする犬だ。散歩に行き ある夜、不審者の侵入を唸り声で退散させた武勇伝 ゆすらはみんなから利口な犬だと言われている。 「うまい、うまい」と食べたこともあった。 こ声をかけると起き上がり、玄関までやって来た。 だが、無類の犬好きだった。「イヌ、見に行こう」

にい時は自ら紐を咥えてやって来たことも。

らゃんどうしてる」と、今朝も声をかけてくれる。 幅を渡って一巡する散歩は足腰が弱って行けない。 い白内障で、昼間はうつらうつらと眠っている。 そんな勇気も愛嬌も今はなく、両眼とも年齢相応 同じ哺乳類のゆすらと付き合って学んだことは でも、散歩で出会う人たちは覚えていて、「わん 早朝定例の善法寺を渡り対岸の堤防を歩き、園田 圧にする。老いて立ち上がる前脚と後脚のバラン

人間介護に参考になる。

Zen

新型コロナウイルスが流行する中 止対策を厳重に徹底したうえで事業の継 策を日々、模索しながら事業を継 厚生労働省よ

|気の乾燥を予防するためにカセットコンロ 対策会議が行われており、 んをかけて蒸気を出すようにしています。 その中で利用者の方には、安全を優先し家庭での 利用を中止していただくことと決定しました。 インフルエンザが流行する時期に 37.5℃以上の発熱がある場合 サービス時には、 (園田苑 います

湿度に弱いのではないかという考えから 月~2月を目途に行っていますが、

者の方々に今できる事を職員一丸となって精一杯

行っていき危機的状況を乗り越えたいと思ってい

の大切な誕生日

営業できることを心より願い、

一刻も早くこの

っ払って元の状態で

大切な目の

前の利用

ています。

東することはあっても終息することはないと思

薬とワクチンの開発がなされなけ

れ

ば、

0

して仕切りの設置案を会議で出しましたが、 での う 面の対策 刑

事業所としてサービス利用の自粛をお 利用者の方々がコロ よう営業を行 このよう スの脅 いて



売されていることがわかり、 一足早く、手作りで対応する 行動力に驚き。

ような対策を取らせていただいたのか、もし で

憂慮しながら横の っています 仕切りの撤去と高さの変更を 解除による反動



殺風景にならないよう、 り絵の作品や、心が和むよう

工夫されています。職員の

こえてきそうですが 休止されているため、 「では何をしていたんだ?」という厳

を動かしましょう!これからは暑くなります。 金受け取りの手続きを代わりにしますよ」などの 絶対相手にしないでください!また自粛が 徐々に再開していけるようです。 皆さん運動不足になっています。 コロナ対策を伝える包括

(管理者 奥島

今年の夏の新ガジェットは腰ベルト扇風機。服

の中

編

記

ても涼しく感じられるという物。熱中症対策を色々 にファンの風が送られるので、服をパタパタしなく

としながら夏に向けて準備をしています。(きりん)

この大変な時、新しい出発をした息子へ

『いのちいっぱい

じぶんの花を』みつを

(だるま大使)

方にはパピコなどで作ったプリンフラペチーノ、キリの 寿司好きの方の日は厨房職員の握り寿司、 お食事の形態が皆さん異なるので、主役の方がより食べ 緊急事態宣言下においても生活は日々続いており誕生日 提供しています やすいメニューを趣向を凝らして作っています その人の誕生日に合わせて特別なお食事を 方には数字を模ったケー 咀嚼が難しい











飽きたら断捨離を始め、あっと言う間にベランダに

ゴミ袋の山。そして「要らんものだらけやん。

んも部屋片付けや」と怒られる。

(きんたろう)

ダルゴナコーヒーを作り、粉からパンを焼く。その

我が家の中学生は料理に目覚め、

たびに材料をそろえるのは母。

ステイホーム中、

『井の中の蛙

大海を知らねども

花は散りこみ

月は差し込む』作者不明

(ものぐさガエル)

身体 長

お知らせ

職員募集

ŧ

園田南地域包括支援センター

サロンやい

. き い

まだまだ油断は禁物ですが、

んいかが

お

ロナウイルスもようやく落ち着いてきま

(調理パート 介護正規職員) 調理、給食の経験者歓迎!! 直営で手作りの食事にこだわってい ます。介護の正社員は経験・資格問い

ません。詳細は園田苑ホームページか

ら採用情報をご確認ください。 園田苑 06-6493-3731

法人理念

阪神共同福祉会は すべての人の命を大切にし 地域福祉の担い手となる

マス

7月1日より感染症予防の 対策をした上での建物内の 出入りを解除していく方針 です。発熱されている方は入 苑できません。マスクの着 用、入り口での手指消毒にご 協力よろしくお願い致しま

す。 今後の行事は、例年通りの規 模は困難ですが、可能な範囲 で季節感を味わえる、御家族 と楽しめるものを考えて実 施する予定です。